

ワケ カタチには理由がある(80)

Shape follows Function & Taste

~ヌーアダイン UC-64 ノースマン



↑アメリカ空軍博物館の同機
(撮影筆者)

カナダのヌーアダイン社が製造した多用途機です。オランダ人の設計者のヌーアダイン(Robert B.C. Noorduyne)は、フォッカー社やベランカ社で仕事をした後、カナダで自分の会社を立ち上げます。そこで民間用に作られた機体がこのノースマンで、1935年に初飛行しています。主翼のW型支柱がベランカ機と似ています。質実剛健なその設計は、第二次世界大戦で大量の輸送機が必要となった米国陸軍に採用され、UC-64(C-64A)として使用されます。生産は戦後まで続けられ、最終的に900機を超す機体が作られました(そのうち749機を米国陸軍が使用しています)。この模型は、アメリカ陸軍が1946年に行った南極探査 Operation High-Jump に使った機体です。

【模型について】

英国のマッチボックス (Matchbox) 社の1/72のインジェクションキットです。同社はこのような渋い民間機も模型化しており、このキットはカチッとした出来の佳作キットです。現在もドイツレベルブランドで流通することがあります。デカルは年賀状ソフトを使って自作しました(プリンターは普通のレーザープリンタなので白デカルシートに印刷してポンチで切り抜いています)。



(中川裕幸 2023年3月)